

GOVERNOR'S

Rotary International District

MONTHLY LETTER

2016-17 2760



人類に
奉仕する
ロータリー



CONTENTS

- | | | | |
|----|----------------------------------|----|-------------------|
| 02 | ガバナーメッセージ | 23 | 財団室NEWS 2016年12月号 |
| 03 | 疾病予防と治療月間報告 | 30 | ハイライトよねやま200 |
| 04 | 地区大会報告 I～IV | 32 | 風の便りVol.2 No.5 |
| 12 | ガバナー公式訪問報告 I～III | 33 | 風の便りVol.2 No.6 |
| 15 | 委員会活動報告 I～VI | 34 | コーディネーターニュース |
| 21 | クラブ活動報告【第2760地区秋の親睦野球大会結果報告】 | 35 | 文庫通信／米山梅吉記念ご案内 |
| 22 | 周年記念式典報告【犬山ロータリークラブ創立55周年記念式典報告】 | 36 | 会員数及び出席報告 |

ガバナー月信
2016 / Dec

12



表紙の写真：
大樹寺

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

ガバナーメッセージ



Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー



ガバナー 服部 良男

ガバナー公式訪問について

ガバナー公式訪問は、8月22日豊田西 RC、豊田三好 RC の合同例会に始まり、10月26日、名古屋守山 RC、名古屋名北 RC、名古屋錦 RC まで、32回、83クラブで終了しました。皆様に大変お世話になりました。特に合同例会のホストをしていただいた、クラブの皆様には御礼申し上げます。又会長幹事懇談会で165名のロータリアンと交流できたこと、そしてクラブの例会で皆さまの温かい歓迎に感謝します。

懇談会では、1)なぜ、ロータリアンになったのか？(Why did you become rotarian?) 2)なぜ、いま、ロータリアンでいるのか？(Why are you being rotarian?)というロータリアンの原点を皆さんと話し合いました。この二つの質問の答えを、会長、幹事が、会員に語り、地域の人々に語っていくことが、ロータリーの魅力を広めていくことであり、会員基盤向上の原点だと思います。

また、会長には、自クラブの特徴を熱く語っていただきました。同じ地区でも、クラブによって特徴があり地域とのつながりも違い、ロータリーの多様性をあらためて認識いたしました。

次に、ジョン・ジャーム RI 会長のテーマ、彼の想いを私なりにお伝えしました。そして今、国際ロータリーが取り組んでいる戦略計画を、抱えている課題と戦略に分けてお話をし、国際ロータリーが成長期から成熟期に入り、111年目の今年から大きく変革への一歩を踏み出したこと、その記念すべき最初の年に、ガバナー、会長、幹事の役を頂いた運と縁に感謝し、互いに笑顔で活動していくことを共有しました。

“縁があって、ロータリアンになったことに感謝し、ロータリー、ロータリアンの素晴らしさを皆さん、笑顔で語りましょう。”



「疾病予防と治療」月間に寄せて

地区職業研修チーム委員会 委員長 福田哲三

職業研修チーム委員会では昨年度まで6年続けて医療専門家チームを海外に派遣して実務研修を行ってきました。この職業研修チーム（VTT: Vocational Training Team）プログラムは、1965年から45年に渡って続いた研究グループ交換（GSE: Group Study Exchange）に代わって、2010 / 11年度のロータリー財団「未来の夢計画」開始とともに始まり、3年間のパイロット期間（試験期間）を経て2013 / 14より全世界でスタートしました。世界530余地区の中から100地区の中の1つに選ばれた当地区では、世界に先駆けて「疾病予防と治療」をテーマとしたVTT事業（グローバル補助金）に取り組み、医師や看護師など医療専門メンバーを海外に派遣（あるいは受入れ）してきました。



3年間のパイロット期間終了後の2013 / 14年度以降は特にアジアでの医療サービスの向上を目指してフィリピン（3780地区）、マレーシア（3310地区）、インドネシア（3410地区）との間でVTT事業を行いました。こうして6年連続してVTT事業を実施しているのは世界でも当地区だけですが、これもひとえに地区内の医療機関の皆さんのご協力のおかげです。旅費と交通費、食費はロータリー側で負担しますが、派遣メンバーの日当はありません。無償奉仕です。つまり我々の代わりに「職業奉仕」を行っていただいているのです。派遣元の医療機関の皆さんの善意と派遣メンバーの熱意に深く感謝します。毎回、派遣メンバーの皆さんが見せて

くれる並々ならぬ意気込みは現地で研修に関わったすべての人々のハートに強烈な印象を与えてくれています。フィリピン・ケソン市では「腹腔鏡手術の技術指導」（2014年3月）、マレーシア・コタキナバル（ボルネオ島）とインドネシア・ジャカルタでは「院内感染の予防管理」（2015年5月 & 2016年5月）の研修を実施しました。フィリピンでは世界で初めて現地政府から正式に臨時医師免許を取得して実際にオペを行っての指導、マレーシアとインドネシアでは複数の医療施設できめ細かい実務的な技術指導を行いました。VTT事業は両地区のガバナーも深くかかわる地区事業として実施しており、研修後も現地ロータリアンたちによる継続的なフォローアップを義務付けています。田中正規ガバナー（フィリピン）、近藤雄亮ガバナー（マレーシア）、加藤陽一ガバナー（インドネシア）と毎年ガバナーには現地入りしていただき、研修視察とともに相手地区ガバナーを含めたロータリアンたちとの親睦にご尽力いただいています。このように事業を重ねるたびに海外に当地区と関わりの深い友好地区が増えていくのもグローバル補助金の仕組みの「妙」であると感じています。



さて、今年度は3年前のフィリピン3780地区での事業をさらにフォローアップするために再び腹腔鏡手術の技術指導を行います。来る12月10日から18日までが現地ケソン市立病院での研修、来年1月14日から22日までが当地区内での研修です。当地区からは外科医4名、看護師1名、臨床工学技士1名の6名を派遣、3780地区からは麻酔科医1名、外科医3名、看護師1名の5名を受入れる予定です。今回も派遣時には服部良男ガバナーや中村公彦R財団委員長にも現地入りしていただきます。



少し話は変わりますが、アジアの国々などではロータリークラブが所有する「移動診療車」あるいは「移動手術車」が多数あります。日常的（主に週末）に医療施設の乏しい農村部に出向いて無料で診療や手術を行っています。医師や看護師、薬剤師たちはロータリアンや一般のボランティアです。また台風や洪水などの災害時には遠方まで出向いて救急医療を行います。簡単な手術を行える移動診療車を3台も所有しているクラブもあります。このような海外のクラブと提携して、車輛の維持費など資金面で移動診療プログラムに協力するのも我々が日本に居ながら行える「疾病予防と治療」への貢献の一つだと思います。



▶ RI会長メッセージ

朋友ロータリアンならびに来賓の皆さま

2016-17年度地区大会へようこそお越しくございました。地区大会は、互いに親睦を深め、意欲を高めるだけでなく、アイデアを広げ、計画を立て、ロータリーの未来に向けた準備をするための貴重な機会です。

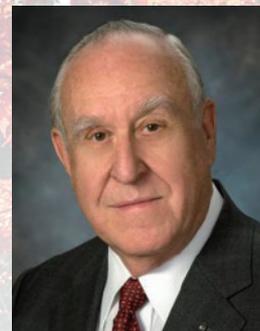
今ロータリーは、言わば転換期となる歴史的に重要な局面に立っています。会員増強をはかるだけでなく、文化的にも変革を加えなければなりません。この文化とは、「勧誘」や「維持」といった言葉ではなく、入会への魅力を高めることや会員の参加という考え方を大切にする文化です。クラブをより活発にするために、思いやる心、奉仕の手、新しいアイデア、高潔性がますます必要となっています。地元への愛着が深く、世界をより良い場所にしたいと願う人は誰でもロータリアンとなれる可能性があります。

今年度、私たちには成すべき仕事が多くあります。今こそ、これまでの成果を土台として、世界でよいことを行うためのより大きな力となるべく、ロータリーが前進するときです。ポリオとの闘いで引き続き大きな進展を遂げる必要があります。過去数年間でポリオ撲滅活動は重要な節目に到達し、野生型ウイルスの常在国は2カ国を残すのみとなりました。しかし、撲滅が達成されたわけではありません。ですから今後もポリオ撲滅を最優先とし、ポリオのない世界という私たちの約束を果たすまで、全力を注いでいただけますようお願いいたします。

今地区大会が皆さまにとって実り多い大会となりますことをお祈りしております。ロータリーの創設者ポール・ハリスは、かつて次のように語っています。「結集された努力に限界というものはありません」

世界中の地域社会で卓越した奉仕を継続し、「人類に奉仕するロータリー」という遺産に輝かしい1ページを刻めるよう、ともに力を尽くしていこうではありませんか。

心を込めて



2016-17年度国際ロータリー会長
ジョンF・ジャーム

A handwritten signature in black ink that reads "John". The signature is written in a cursive, flowing style.



皆さん、こんにちは！ご紹介頂きました、第2750地区直前ガバナーの水野です。服部良男ガバナーのリーダーシップのもと、地区大会開催にご尽力された船橋茂行大会実行委員長様始め、ホストクラブの小牧ロータリークラブの皆様、心からの謝意と敬意を表する次第です。齋藤理事を輩出され、日本を代表する貴地区にジョン・ジャーム RI 会長の代理として指名されたことは、私たちにとり大変光栄であると同時に、その責任の重大さを深く感じております。2日間、どうぞよろしくお願い致します。



地区大会は、ガバナーのリーダーシップのもと、地区内ロータリアンが一堂に会し、交流を深め、未来に向けてアイデアを交換する場と考えます。今年度、貴地区におかれては、ロータリー財団 100 周年を祝い、千玄室元 RI 理事をお招きして、「世界で良いこと」をしてきたロータリー財団 100 年を振り返り、地区会員の皆さまとともにお祝いしたいと提案されています。

大会の2日間が、地区会員の皆さんにとって、有意義で活気に溢れた大会となりますことを心より期待しております。

さて、RI 会長代理には、RI 会長より RI 会長テーマを中心に地区会員の皆さんの意識を喚起し、鼓舞・激励すること、RI 始めロータリーの現況報告をすることが求められておりますが、お時間の関係もあり本日は、昨年、ガバナーとして感じたこと、また、今、拝命しています役職を踏まえてお話をさせて頂きたいと思っております。

ジョン・ジャーム RI 会長の最優先事項はもちろんポリオ撲滅です。2018 年までに撲滅という目標まで、もうすぐかと思っております。しかし、まだ資金が必要とされています。皆さんの力強いご支援をお願い致します。



2 番目の重点事項はクラブ基盤の強化、会員増強・維持ですが、今年度は 8 年に一度のゾーンの見直しが行われる年度です。現在、日本のロータリアンは、この 8 月末で 89,254 人、第 1・2・3 ゾーンはそれぞれ 28,037 人、27,524 人、32,158 人です。皆さん、よく御存じのように 1 ゾーンに必要な人数



▶ RI会長代理あいさつ



は、35,000人ですので、第3ゾーンはともかくとして第1・2ゾーンはこのままではゾーンを維持できなくなります。

ゾーンの見直しがなされると、理事定数などが見直され、ひいては日本のロータリーの発言力低下に繋がります。斎藤理事を日本全体で応援したいと思います。

会員増強で特にご指摘したいのは、女性会員についてです。この6月末では日本全体で5,300名の女性会員が在籍しています。また、昨年度を通じて121名、103名、83名各ゾーンで増加している点です。日本全体で、6%を占めていますが、世界全体では21%です。会員増強を考える際の一つのポイントであると思います。

また、維持の重要性も是非再認識していただきたいと考えます。入会に際しロータリーについての説明が十分ではなく、ロータリーの本来の楽しみを味わうことなく、退会する会員が数多く、見受けられます。服部ガバナーは、地区方針に「真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」と提唱されています。参加して、行動してエンジョイロータリーが基本であると考えます。

私たちの地区では入会3ヶ月未満の会員を対象に、年6回ほどオリエンテーションを地区研修委員会が担当して開催しております。また、新会員セミナーは年1回春先に、3年未満の方を対象に実施して、クラブサポートの一環として開催しています。入会後の早い段階で、他クラブの方々の交流も深め、ロータリーの組織や歴史等について理解促進の一助となっているものと考えます。

服部ガバナーは、地区重点課題に関して、大変示唆に富むことを指摘されています。それは、貴地区は日本の34地区のなかで最も活性化し輝いている地区の一つであるが、活性化しているのは、地区委員会の奉仕活動であり、各クラブの活動ではないと話されています。このことは日本のロータリー全体に、多かれ、少なかれ存在している課題であると思います。

さらに、ロータリーの奉仕プロジェクトや活動に参加していないロータリアンやロータリーのブランド（価値）を認識していないロータリアンが多数いることが、退会者の増加に繋がっているのではないかと話されています。

この点は、ガバナー時代、全く同様に感じておりました。同じように寄付についても、その浄財がどのように生きて使われているか、実感してほしい、そしてそれが未来への大きな



▶ RI会長代理あいさつ

プレゼントに繋がって行くことを理解して頂きたいと強調してきました。

地区会員の皆さんには、ワールドフェスタ始め、青少年交換プログラム、RYLAなどの青少年奉仕プログラムや米山奨学生の交流事業など、クラブを超えて積極的に参加し、行動していただきたいと思います。また、地区役員の方には、その活動をクラブに持ち帰り、発表して情報を伝達して頂きたいとお願いしたいと思います。地区のすべての活動は、クラブサポートが基本です。この点を十分に理解して、地区でもクラブでもご活躍頂きたいと考えます。

服部ガバナーは、地区の輝きを持続可能にしていくために、今年度から戦略委員会を設置し、RIの戦略計画と歩調を合わせて、将来を見据えた戦略計画を構築したいと提案されました。ロータリーは長い間、すべての事柄が単年度制で運営されてきましたが、「未来の夢計画」がスタートする前後から、単年度制の弊害が指摘されるようになりました。ロータリー財団の委員長は3年の任期がいち早く導入され、昨年度末には国際奉仕委員会、会員増強委員長も3年の任期が奨励されることとなりましたことは、ご存じのことと思います。

このようなRIの方針は、クラブ基盤の強化には単年度制ではうまく対応できないことへの対応であると考えます。地区・クラブにおいても、基盤強化に継続性が求められており、戦略計画委員会の設置は時節を得た対応であると思います。我が2750地区では昨年度から、地区戦略委員会を立ち上げ、ガバナー、GE、GN、PDG1名と事務方1名で地区の継続性と将来へのビジョンづくりに着手致しました。お互いに、切磋琢磨してより良い地区を目指していきたいと考えます。

日本のロータリーについて、私見を少しお話させて頂きます。端的に言って、日本のロータリーは、社会・経済の変化に対応してこなかった、あるいは無視していたように感じています。

伝統的な例会の在り方、日本独特の職業奉仕の概念にあまりに固執した考えなど、世界のロータリーの変化から目を背けていたと思います。RIは社会・経済の変化を受けて、何年も前から試験的プロジェクトを実施して来ました。また、世界各国のロータリアンからアンケート調査を実施して、ロータリーの将来を見据えて、戦略計画を策定し、実施して来ました。

それに比して、日本のロータリーはどうでしょうか？バブル経済の崩壊後の経済情勢の変化、インフレからデフレ社会に突入し、今なおその状況が続いています。また、インター



▶ RI会長代理あいさつ

ネットの急速な普及や LINE や FB など SNS の著しい発展などによる、情報伝達の在り方の劇的な変化などに対応してきたでしょうか？どんな組織も強いものが生き残るのではなく、変化に対応できたものが生き残るというダーウィンの言葉をどう受け止めてきたでしょうか？

今回の規定審議会での、クラブ運営に大幅な柔軟性を与える決定は、入会金の削除などと合わせて、大きな議論を引き起こしました。誤解を恐れず言うならば、本質的な問題ではないと思います。ロータリーの根幹は些かも変化していない、むしろ、自由度が増した分、クラブの責任が重大になったとも考えられます。

今年の国際協議会のスピーチで、ジョン・ジャーム会長は次のように述べています。ロータリーがこれからも発展していくためには、単に新会員を入会させるだけでなく、ロータリー奉仕に積極的に参加できるクラブ、新会員を温かく迎え入れ、活気があり、「4つのテスト」を真に実践するクラブ、このようなクラブが必要であり、ポール・ハリスが111年前にロータリーを創設した目的、すなわち、「価値観を分かち合える人を見つける」ということは、今日も人々がロータリーに入会する理由となっていると話されました。誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じ、人生の最大の目的は人類のために奉仕することだと信じている人々と出会うことだと話されました。そして、ロータリーは変革を遂げ、時代の変化に対応し、前進しています。しかし、その活動がどのようなものであれ、ロータリアンをロータリアンたらしめる真髄は変わることはないと結ばれています。RI テーマ設定の理由については、多様性を強みとするロータリーは、今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を超えた価値観であると信じる私たちは、今も、「四つのテスト」を壁に掲げています。そして何よりも、ポール・ハリスが信じたのと同じように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じていますと話されました。

今年度、貴地区が服部良男ガバナーの強いリーダーシップのもと、力強くジョン・ジャーム会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」を実践され、ますます輝かしい地区となられますことをご祈念申し上げ、会長代理のご挨拶とさせていただきます。ご清聴、ありがとうございました。



▶ ガバナーあいさつ

RI第2760地区 ガバナー 服部良男

国際ロータリー第2760地区2016-17年度の地区大会が、地区内外から多くのロータリアンに参加いただき、開催されますことを大変嬉しく思います。

今年度の国際ロータリー ジョン・ジャーム会長は今年ロータリー歴40年目の、ロータリーを知り、ロータリーを愛して、活動していらっしゃる真のロータリアンであります。

彼のテーマは、「ROTARY SERVING HUMANITY」「人類に奉仕するロータリー」であり、「ロータリアンは、困っている人がいたら、背を向けずに、手を差し伸べ、仲間のロータリアンと奉仕して、その人を笑顔にしよう」と我々にメッセージを送っています。

ジョン・ジャーム会長は、特に「ポリオ撲滅」活動の中心に精力的に活動されてきました。

今年度の一番の目標は、「ポリオ撲滅」であり、それと同じく重要な課題は、人道的奉仕活動を通じた、ロータリークラブの活性化であると強く語っています。

また、今年度は、ロータリー財団が創立100周年を迎えます。「世界でよいこと」をしてきた1世紀を振り返り、皆様とお祝いできるような地区大会になればと願



いし、この記念すべき地区大会を企画、運営いただきました、小牧ロータリークラブの皆様
に心より感謝申し上げます。参加される皆様にとって有意義な地区大会になりますことを心より祈念致します。



▶ 地区大会実行委員長あいさつ

2016-17年度 船橋 茂行 (小牧RC)

国際ロータリー第2760地区2016-17年度地区大会は、服部良男ガバナー主催のもと、水野功RI会長代理ご夫妻をお迎えして11月5日(土)・6日(日)の両日、ウエスティンナゴヤキャッスルにおいて開催されました。

地区大会の登録者数は、地区外会員11名同伴者7名、地区内会員2,434名同伴者25名、その他

ロータリーファミリー287名で総合計2,764名でした。ご協力いただきましたロータリアン各位に心より感謝とお礼を申し上げます。



ロータリーファミリー287名で総合計2,764名でした。ご協力いただきましたロータリアン各位に心より感謝とお礼を申し上げます。

大会1日目のオープニングアトラクションは、青少年交換奨学生30年来の受入校でありました小牧南高校吹奏楽部の皆さんに担当していただきました。本会議は服部ガバナーの点鐘に始まり、各々セレモニーに続き、主催者、RI会長代理、RI理事の挨拶の後、大会議事に入り、服部ガバナー議長で議事が行われました。4件の報告事項と4件の決議事項が、それぞれ原案通り承認、決議がなされました。1日目大会終了後、水野功RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会がなごやかに開催されましたがアトラクションは東京・名古屋・大阪と音楽の世界で



各位に心より感謝とお礼を申し上げます。

大会1日目のオープニングアトラクションは、青少年交換奨学生30年来の受入校でありました小牧南高校吹奏楽部の皆さんに担当していただきました。

本会議は服部ガバナーの点鐘に始まり、各々セレモニーに続き、主催者、RI会長代理、RI理事の挨拶の後、大会議事に入り、服部ガバナー議長で議事が行われました。4件の報告事項と4件の決議事項が、それぞれ原案通り承認、決議がなされました。

1日目大会終了後、水野功RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会がなごやかに開催されましたがアトラクションは東京・名古屋・大阪と音楽の世界で



地区大会ご報告Ⅳ

▶ 地区大会実行委員長あいさつ



度新入会員紹介を8分
区のガバナー補佐から
それぞれに行っていた
だきました。

記念講演会は服部ガ
バナーの意向で行わず、

今年度はロータリー財団 100 周年記念イベントを行いました。

世界によい事をしてきたロータリー財団 100 年の歴史、現在・未来を DVD に編集して放映、財団奨学生とのライブ中継、講演会などストーリー仕立てに、財団の世界にいざないました。

また、記念事業は皆様の登録の
浄財から次世代を担う青少年の育
成資金として、愛知県と小牧市にそれぞれ 100 万円を寄贈しました。



そして、小牧の地域カラーを出すべく、PR ビデオ
を活用し、明治維新初期、武士であった海部兄弟が
作出したなごやコーチン発祥の地であること、信長
が日本で初めて、石垣のある小牧山城を築城したこ
と。高速道路の開通と昭和 30 年初頭よりの工場誘
致条例が成功し、工業都市小牧を形成している事等、
待ち時間を活用し放映しました。

終わりに大会 2 日間が順調に進める事が出来たのも、ロータリアン関係各位のご支援
とご協力のたまものであり、あらためて深く感謝を申し上げます。

また、岡崎ロータリークラブ、名古屋大須ロータリークラブの関係各位には大会進行にご
協力いただきましたことに
心からの感謝と御礼を申し
上げ地区大会報告といたし
ます。



ガバナー公式訪問報告 I



名古屋和合RC
名古屋名東RC・名古屋東山RC

ホスト

名古屋和合RC

開催日

10月12日(水)

報告者

〈名古屋和合 RC / 幹事〉
柏木博喜

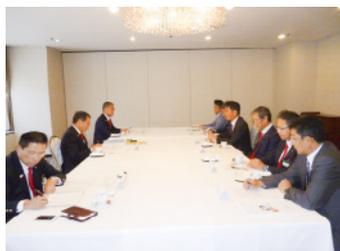


10月12日(水)、名古屋和合クラブ、名古屋名東クラブ、名古屋東山クラブの三クラブ合同例会がウェスティンナゴヤキャッスルにて開催され、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長にご来臨頂きました。

例会前には懇談会の席上で、ガバナーから我々会長、幹事に対して、なぜロータリアンになったか、なぜ今もロータリアンであり続けるのか、という根源的な質問があり、自らの原点に立ち返ることができました。

またガバナーには卓話で RI の戦略の変化、規定審議会の決定に対する各クラブの対応法について丁寧にご説明いただき、ロータリーをより良く世に知らしめるためのブランディングとマーケティングの重要性を強調されました。特に My Rotary への参加や Club Central、SNS の活用を強く訴えられたことが大変印象的でした。

私共三クラブの会員一同にとって誠に意義深い例会となりましたことを心より感謝申し上げます。



岡崎東・岡崎RC

ホスト

岡崎東RC

開催日

10月13日(木)

報告者

〈岡崎東 RC / 幹事〉
酒井 賢

10月13日(木)岡崎市竜美丘会館に於いて服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えして、岡崎 RC・岡崎東 RC の合同例会を開催しました。

例会前の会長幹事懇談会では、服部ガバナーより、サンディエゴで行われた RI 国際協議会での体験談を国際ロータリーの動向を交えながらお話をいただきました。2016年規定審議会の改定は、10年20年後も輝くロータリーを見据えた変革の元年にあたる記念すべき年と、今年度会長幹事を激励していただきました。

例会では、「ロータリークラブの公共イメージの向上のため、奉仕活動を強化することで人道的奉仕活動が活発化すると考えます。それは、困った人と一緒に課題解決をする言動や活動であり、人々が笑顔になる活動です。その笑顔を共有できる道具が Facebook であり、ロータリアンだけでなく地域の人々にも、同時にロータリアンのブランドと人道的活動の成果を伝えることが出来ると確信しています。」と熱く語られました。

服部良男ガバナーの強いリーダーシップと、お人柄の良さを感じた合同例会になりました。



ガバナー公式訪問報告 II



豊川宝飯RC
蒲郡RC

ホスト

豊川宝飯RC

開催日

10月18日(火)

報告者

〈豊川宝飯 RC / 幹事〉
大島嗣雄

10月18日(火) 服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事をお迎えして、豊川商工会議所において、ガバナー公式訪問を蒲郡ロータリークラブ・豊川宝飯ロータリークラブの2RC合同例会を開催しました。

会長・幹事懇談会では、RIの方針、ガバナーのお考えの説明を頂きました。ガバナーからはクラブに入会したキッカケなどの質問があり、終始和やかな懇談会となりました。

例会でのガバナーの卓話は、最初にジョン・ジャーム RI 会長の方針の説明がありました。そして、人を笑顔にするために親睦や高潔性、多様性、リーダーシップなど、奉仕活動の原点について分かりやすくご説明を頂きました。また、ロータリー財団100周年、ロータリーブランドの向上、SNSを利用した情報発信することの重要性のお話を頂きました。

ご教示頂きましたことを今年度の活動に活かして参りたいと思います。服部ガバナー、岩月幹事のご訪問に心より感謝申し上げます。



名古屋西RC

ホスト

名古屋西RC

開催日

10月20日(木)

報告者

〈名古屋西 RC / 幹事〉
梅本 薫



10月20日(木)、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会前の懇談会においては、荒川会長から今年度の会長方針「明るく、楽しく、元気よく」をご説明するとともに、当クラブの特徴や取り組み等についてご紹介し、活発な意見交換が行われました。

例会においては、服部ガバナーから、国際協議会のご報告、RIの会長方針、RIの課題である先進国における会員減少等についてご説明いただくとともに、地区方針、具体的な取り組みとしてのMy Rotary登録の必要性等について熱のこもったご講話をいただき、大変有意義な時間となりました。



ガバナー公式訪問報告Ⅲ



安城・三河安城RC

ホスト

安城RC

開催日

10月21日(金)

報告者

〈安城 RC / 幹事〉
戸谷 央



10月21日(金)服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えして「ガバナー公式訪問」を安城RC、三河安城RCの合同例会として開催しました。

例会前の両クラブ会長幹事懇談会では、ガバナーより各クラブの特徴、長所、活動内容等の質疑応答があり有意義な意見交換ができました。

合同例会のガバナーからの卓話では、ロータリーの中核的価値・親睦・高潔性・多様性・リーダーシップ・奉仕の重要性を丁寧に説かれました。

また、My Rotaryに登録し、ロータリーのブランドを再認識し、ソーシャルメディアを活用して地域の人々にもロータリーのブランドを知ってもらいましょう、と熱くお話を頂戴しました。

服部ガバナーのご来訪、そして貴重なご教示に心より感謝申し上げます。



名古屋守山RC
名古屋名北・名古屋錦RC

ホスト

名古屋守山RC

開催日

10月26日(水)

報告者

〈名古屋守山 RC / 会長〉
鵜飼昌治

服部ガバナー、岩月地区幹事をお迎えし3ロータリークラブの合同の例会を平成28年10月26日開催しました。例会前には服部ガバナー、岩月地区幹事と3クラブの会長・幹事の懇談会が開かれ、懇談会の中では、全員がロータリーに入会した経緯・ロータリー活動で得たことなどを中心に自己紹介し合いました。その後、服部ガバナーからガバナーの役目についてのお話を頂き、楽しい懇談会となりました。

例会では、今年度のジョンF・ジャームRI会長のテーマ“人類に奉仕するロータリー”の内容・2760地区の方針の説明を頂きました。地区方針の中にある“ロータリーのブランドを再認識し、自ら人道的奉仕活動に参加し、人を笑顔にしましょう”の通り、笑顔一杯でスピーチをされ、参加した会員が笑顔になれた時間でした。





米山奨学生カウンセラー研修会報告

地区米山記念奨学委員会 副委員長 山田直樹

恒例となりました第 2760 地区米山奨学生カウンセラー研修会を今年は 10 月 20 日にホテルキャスルプラザにて行いました。当日は 84 クラブのうち 30 名のカウンセラーと 12 名のクラブ米山奨学委員長の出席を賜りました。地区役員及び委員を合わせて総勢 62 名の出席をいただきました。事前のアンケートに回答をいただいたので、まずはその結果のご案内をいたしました。その中では奨学生の状況報告、奨学生が喜んでくれたこと、有意義だと感じられたこと、カウンセラーとして困ったことや奨学生の選考についての要望点、カウンセラーの所見の項目に分けて回答いただいたものを抜粋して発表しました。どのクラブのカウンセラーも非常に真剣に奨学生のことを考えてくださっていることが、ひしひしと感じられて大変感動いたしました。このご案内のあと米山学友の李尚勲さんの「カウンセラーと世話クラブの重要性」というテーマでの卓話を聴きました。そして休憩をはさんで 4 つのテーブルに分かれてのグループディスカッションに移りました。「奨学生のよき理解者になるためには」というテーマを中心に議論が大変白熱しました。カウンセラーの皆さんの中には、初めてカウンセラーを経験されるかたも過去に何度も経験されているかたもおられ、初めてのカウンセラーにとっては非常に有益な情報や方法が新たに生み出されていったのではないかと思います。各々のクラブでの奨学生とのふれあいを発表しあいながら広範囲にわたって疑問が解けたり新しい接し方を習得したりした貴重な 45 分だったと思います。その後各テーブルごとにディスカッションの内容の発表してもらい最後に岩月地区幹事から講評をいただきました。私の感想としては、もう少しテーブルディスカッションの時間を長くして白熱の議論をさらに深める必要があるなと感じました。大変有意義な研修会だったと思いました。





秋季米山奨学生学友合同研修会報告

地区米山記念奨学委員会 委員 青山 稔



平成 28 年 11 月 12 日（土）、素晴らしい天気の中、米山奨学生 32 名、学友 17 名、ロータリアン 40 名、総勢 89 名でバス 2 台に分乗し、紅葉真っ只中の新名神を通り大阪の『国立文楽劇場』で『文楽』を観てきました。

文楽とは、人形浄瑠璃を受け継いだ人形劇であり、1955 年に重要文化財に指定され、

2009 年には無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能であります。

登場人物の心を熱く語る太夫の浄瑠璃、厚く重量感のある太棹三味線の音色、三名で操る人形の見事な動き、この三位一体の伝統芸能に観客は魅了されます。

奨学生・学友は古典的な言葉遣いに戸惑いながらも真剣な眼差しで観劇しており、これはまさに彼ら彼女らが少しでも日本を理解しようとする気持ちの表れと感じ大変嬉しく思いました。

お昼の休憩時に劇場で用意して頂いた文楽弁当を頂き、休憩を含め約 3 時間半、文楽を楽しんで来ました。

帰りのバスではビンゴ大会、カラオケ、ビデオと楽しい時間を過ごし、普段は勉強、研究にあけくれる毎日の奨学生諸君の屈託ない笑顔に癒された一日でありました。

今後も奨学生・学友の諸君に日本を感じてもらえるような楽しい企画を練っていきたいと思います。





地区指導者育成セミナー報告

地区研修委員会 委員長 田中正規

恒例によって2016-17年度の当地区の地区大会の始まる前に、地区指導者育成セミナーが開催されました。今年度は服部ガバナーの決断もあり、研修委員会構成が変わり、研修委員長に任命された私は、地区指導者育成セミナーの講師に第2840地区（群馬）の本田博己パストガバナーを早くからお願いしていました。その理由はガバナー時代よりロータリーに造詣が深く、多くのロータリーに関する執筆をされ、幾度かの確なアドバイスをしていただいたからであります。演題は講師にお任せしたところ、現在の私たちクラブの課題と4年後に100周年を迎える日本のロータリーの課題を講演していただくことになりました。元々本田DPGはRLIの推進委員長であり、日本のロータリー100周年委員会の中のビジョン策定特別委員会委員長でもあります。当地区の指導者の皆さんに大変有用なお話になったと信じています。

日本のロータリーが変革する世界のロータリーにとり残されないように、熱く語られました。クラブの指導者の育成と、新会員に対するオリエンテーションの強化、全会員対象のロータリー勉強会、会員基盤の強化がクラブの活性化につながります。クラブの活動のための柱組みである五大奉仕部門の一つである職業奉仕を特別扱いしないことも強調されました。

地区大会にRI会長代理として第2750地区水野功様が出席され、地区指導者育成セミナーにもご案内したところ、内容のあるご挨拶をいただき、より充実したセミナーになったと思います。しかしながら、すべてのクラブ会長エレクト、次期幹事が出席すべきところを、参加されない3つのクラブがあったのは、残念でありました。地区に参加する行事には万難を排して出席されることを願います。参加人数合計172名（各クラブ154名、研修委員会10名、ガバナー補佐8名：当日欠席16名）

セミナーは午後0時研修委員会のメンバーが会場に集まり、担当分担説明後、0時30分から受付を開始した。参加者に昼食を提供。1時20分より着席をアナウンスし、研修委員長と講師が着席し、水野RI会長代理の入場後、1時30分セミナーを開始した。委員長からの趣旨説明後、水野RI会長代理の挨拶をいただいた。再び委員長からの講師の紹介があり、1時45分より本田講師の講演が始まった。2時45分講演終了。近藤研修委員会副委員長よりお礼の挨拶でセミナーを終了しました。以上にて報告とさせていただきます。





地区青少年交換プログラム 第1回三者懇談会報告

地区青少年交換委員会 委員 吉岡秀記

青少年育成のため世界のロータリークラブが高校生の留学をサポートするシステムが、ロータリー青少年交換プログラムです。当 2760 地区は全国 34 地区の中でも毎年トップクラスの交換学生数を誇っており、本年度はアメリカへ 3 名、フランスへ 2 名、カナダ、スイス、ノルウェー、フィンランド、ブラジルへ各 1 名ずつ計 10 名の高校生をアウトバウンドとして送り出し、同数の学生を各国よりインバウンドとして受け入れ、総勢 20 名の学生を交換しています。本年度当地区では 10 クラブにスポンサー&ホストクラブとして活躍して頂いております。



8 月に来日したインバウンドたちはそれぞれのホストクラブのもと、メンバーのお宅にホームステイをさせて頂きながら地元の高校に通い、日本人に交じって一年間のカリキュラムを楽しく過ごしております。だいたい 2～3 カ月程度でホームステイ家庭を交代しながら、一年間で 3～5 家族にステイさせてもらいます。毎日お弁当を持たせてもらって学校に通い、日本語や文化を教えてもらい、国内旅行にも連れて行ってもらい、家族の一

員として大事にしてもらい、次第に日本が大好きになってゆきます。時には門限を破ってホストマザーに叱られることもあります。皆に我が子の様に可愛がられて一年が経ち帰国の日がやってくると、セントレアではホストファミリーと抱き合って涙、涙、涙。

一年が終わってみれば短いと感じるものの、実際の日々は悪戦苦闘の連続。何てたって親類一同日本人の家庭に、ある日突然“ガイジン”がやって来るんだもの。朝起きたら何て挨拶したらいいの？何を食べさせたらいいの？お布団なのベッドなの？ホームステイ家族は大わらわ。日々大変な思いのホストクラブ、ホームステイ家族、学校の皆さんと私たち地区青少年交換委員会が一堂に会し、日頃の問題点、疑問点を互いに相談し解決する場として第 1 回三者懇談会が開催されました。参加者は皆真剣そのもの。さあ、来年の 7 月に、「出来るか！？セントレアで涙のハグ！」





地区青少年交換委員会 第3回オリエンテーション

地区青少年交換委員会 副委員長 岩月雅章
(名古屋中ロータリークラブ)



青少年交換委員会では、派遣候補生や来日学生を集めて、およそ毎月1回オリエンテーションを行っています。今年度の派遣候補生はこの夏の選考試験で選ばれた9名です。そして海外

からの留学生はアメリカ、カナダ、スイス、フランス、フィンランド、ノルウェイ、ブラジルの7か国から全員で10名来日しています。

青少年交換委員会では、約1年間（8月より翌年の7月）の交換留学を行っており、2760地区のロータリークラブと相手国のロータリークラブとの交換留学を行い、派遣された学生（高校生）は我が地区の親善大使として、日本の文化や伝統を広めています。また、帰国後は相手国の文化や伝統を広めたり、次年度に派遣される派遣候補生のよきアドバイザーとなって活躍しています。今回行われた第3回オリエンテーションでは、派遣候補生は派遣先に送るアプリケーション作りや、海外での生活やロータリーの派遣生としてのルールなどを学びました。現在、青少年交換委員会では派遣先の相手国との最終調整に入っていますが、年内にはそれぞれの派遣生に行先を伝えられるように努力しています。

一方、海外から来た留学生は来日してからおよそ2か月が過ぎ、少しずつ日本の生活にも慣れてきました。高校に通っていることもあり、日本語も来日直後のオリエンテーションに比べて徐々に上手くなっています。この日はワールドフードふれあいフェスタの直前でもあり、留学生は当日舞台で行うアトラクションのリハーサルをしました。

日本人に比べて、海外から来ている学生は、ノリも良く当日の歌と踊りが楽しみです。

この事業を通して一人でも多くの国際人が送り出せるのを委員一同楽しみにしております。

今後は、12月に来日学生には大阪研修に参加してもらう予定です。





地区内職業奉仕委員長会議報告

地区職業奉仕委員会 委員長 匹田雅久



11月10日木曜日14時から名鉄グランドホテルにおいて、地区内職業奉仕委員長会議が服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、尾崎篤司地区副幹事をお迎えして開催されました。

点鐘後、尾崎地区副幹事により開会の辞、匹田委員長の開会挨拶につづき、服部ガバナーからご挨拶を頂き、昨年度地区職業奉仕委員会が作製した、ロータリーの「職業奉仕」のオートスライドを約20分間放映し、

委員長より職業奉仕についての卓話がありました。

その後、本日のためにお越し頂いた、2790地区松戸ロータリーの土屋亮平パストガバナーによる「私の職業奉仕観」と題し1時間にわたり講演を頂きました。この講演は短時間では解説できないことを職業奉仕につて分かりやすくも、深い内容であり、聞く人誰もが感銘を受けられたと思います。



その後、地区研修委員の早川さんよりまとめ、岩月地区幹事より講評、尾崎地区副幹事により閉会の辞、匹田委員長による点鐘を頂き委員長会議が終了しました。

会場を替えて、土屋亮平パストガバナーや参加者と職業奉仕についてディスカッションをしながら懇親会が開催されました。



第2760地区 秋の親睦野球大会結果報告

世話人代表 豊田西RC 小幡輝雄



第2760地区秋の親睦野球大会が10月19日と26日の両日に豊田市運動公園野球場に於いて開催されました。

試合当日は、19日は好天に恵まれましたが、残念ながら26日は試合途中に降り出した雨の為、ノーゲームと成ってしまい秋の大会の幕を閉じることと成りました。

各チーム共シーズンオフの間にトレーニングを積んで春の大会へ向けて準備を整えてくると思います。

試合結果は、下記にて報告させていただきます。

また、日頃から地区野球大会の開催に当たってはガバナーを始め多くの皆様からの賜り開催されますことに深く感謝を申し上げます。

【試合結果】

10月19日

第一試合

豊田東RC 5 × 6 豊田西RC

第二試合

豊田RC 18 × 2 豊田中RC

10月26日

第一試合

名古屋中RC × 豊田4RC選抜チーム

降雨ノーゲーム



犬山ロータリークラブ 創立55周年記念式典報告

犬山ロータリークラブ 幹事 高橋秀治

2016年10月29日に名鉄犬山ホテルにて創立55周年記念式典並びに祝賀会を開催いたしました。当日は東尾張分区 古田ガバナー補佐をはじめ分区の会長幹事の皆さま、スポンサークラブである一宮ロータリークラブの会長幹事様、また、遠く台湾の地より、姉妹クラブである台湾草屯ロータリークラブの大勢の皆さまが草屯市長と共にお祝いに駆けつけて頂きました。前日にはオーストラリア・アシュモアロータリークラブよりパスト会長ご夫婦が会長のメッセージを持参し友好の確認を致しました。



記念式典 田中会長挨拶



記念式典

1961年11月6日、国際ロータリーより日本国内466番目のクラブとして加盟承認を受けて以来、55年の長きに亘り奉仕活動のリーダーとして活動できたということは創立会員の28名の先達、また歴代会長の奉仕の理想に基づく並々ならぬご苦労とご尽力の賜物であると深く敬意と尊敬の念を抱く次第でございます。

私事で恐縮ですが、祖父、叔父、私と創立以来三代にわたり犬山ロータリークラブにお世話になっており嬉しさも一入であります。

1962年6月3日に認証状の伝達式がこの地、木曾川河畔にて華やかに挙行されました。当時の写真を拝見しますととても立派な伝達式が行われたことが想像できます。



台湾草屯 RC との再締結調印式

近年は理由の如何に関わらず、各ロータリークラブにおかれましても会員の減少に歯止がかからぬ状況の中、我々はこれからもぶれることなく常に奉仕の理想を掲げ、会員拡大と地域への理解に努め、超私の奉仕を实践してまいる所存でございます。我々は今後も60年70年100年と終わりなき「世界で良いことを」を目指したいと強く再確認できた記念すべき式典となったこと、皆様に感謝申し上げます。

拡大と地域への理解に努め、



祝賀会 東尾張分区 古田ガバナー補佐による乾杯



RI日本事務局
財団室
NEWS

2016年12月号
発行日
2016/11/28
疾病予防と治療月間



お知らせ

【ロータリー財団100周年記念 シンポジウム】

11月27日、都内JPタワーホールにて「ロータリー財団100周年記念シンポジウム」が開催されました。シンポジストには、世界各地で人道支援にあたっている学友たちが集まりました。

当日は、ジョン・ジャームRI会長より、2016-17年度ロータリー学友人道奉仕世界賞に緒方貞子さんが選ばれたことも発表されました。本賞は、人道的奉仕の実践や職業での活躍を通じて、ロータリープログラムの影響を身をもって示した優れた学友に贈られる賞です。残念ながら緒方貞子さんは公務のため欠席でしたが、国連事務次長補 中満泉さんが、RI会長から記念楯を受け取りました。



ロータリアンをはじめとする参加者は、国際人道支援の第一線で活躍している学友の素晴らしい報告に、今年度100周年を迎えるロータリー財団のこれまでの歩みの成果を深く実感し、次の世紀への思いを新たに、世界の平和や人々の幸福のために尽力するロータリー財団の未来のビジョンを確信できるシンポジウムとなりました。



【My ROTARY システム更新】

ロータリーのウェブサイト「[My ROTARY](#)」は12月3～5日、補助金申請ツールは3～5日と12～13日の2回(米国中部時間)、オンラインシステムの更新のためご利用いただけません。
ご不便をおかけし申し訳ございませんが、何卒よろしくお願いたします。

RIレート

12月:\$1=¥106

11月:\$1=¥102

寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: kifu@rotary.org

寄付送金明細書

[送金明細書記入方法・寄付分類と認証](#)

寄付者の認証

寄付状況

2016年10月末現在

年次基金

日本 \$ 3,970,442

世界 \$ 30,723,782

恒久基金

日本 \$ 602,984

世界 \$ 6,025,818

寄付総額 世界上位3ヶ国

2016年11月21日現在

アメリカ \$ 20,963,425

韓国 \$ 6,840,503

日本 \$ 5,697,668

日本の状況

冠名基金数 135

※地区、クラブが設立した冠名基金含む
PHS会員数 650

目標(世界) 2016-17年度

・全体:3億ドル

・年次基金:1億5,000万ドル

・ポリオプラス基金(現金):3,500万ドル

・ポリオプラス基金(DDF他):1,000万ドル

・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

・ロータリー平和センター大口寄付推進計画:

2017年6月30日までに、1億5,000万ドル

目標(日本)

・年次基金:一人当たり150ドル

・ポリオプラス:一人当たり30ドル

・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

寄付目標入力:

[ロータリークラブ・セントラル](#)

【2015-16年度 表彰】

2015-16年度ロータリー財団功労表彰状とロータリー財団特別功労賞の受賞者が発表されました。功労表彰状は、補助金プロジェクト、ロータリー平和フェローの支援、財団委員会での活躍など、ロータリー財団と関連した活動に積極的に取り組んだロータリアンを称える賞です。特別功労賞は、ロータリー財団において模範的な奉仕を実践したロータリアンに与えられる財団最高の賞です。ロータリアンは、功労表彰状を受賞後丸4年が経過してから、財団特別功労賞の候補者となる資格を得ます。

受賞者は以下の方々です。(敬称略、ロータリーの友11月号にも掲載)

ロータリー財団特別功労賞	
第2770地区	森田 武司
ロータリー財団功労表彰状	
第2550地区	長嶋 一郎
第2580地区	山口 恭弘
第2620地区	中山 正邦
第2680地区	三木 明
第2710地区	伊賀 訓之
第2750地区	鈴木 義明
第2760地区	鈴木 文勝

【ロータリー財団がファンドレイジング協会から栄誉ある賞を受賞】

ロータリー財団はこの度、米国のファンドレイジング協会(AFP)より「Award for Outstanding Foundation」(卓越した財団)賞を受賞しました。

本賞は、経済支援、イノベーション、他者への奉仕、公的な課題への取り組みを通じた慈善活動に献身し、優れたリーダーシップを発揮している組織に贈られるものです。ロータリー以外で本賞を受賞している組織は、ケロッグ財団、コーメン財団、マッカーサー財団など、著名な財団ばかりです。

今回の受賞を受け、カルヤン・バネルジー財団管理委員長は次のように述べています。「AFPからこの賞を授与されたことを栄誉に感じています。財団100周年という記念すべき年度を祝うもう一つの理由ができました。」

[続きはこちら](#)

寄付・認証

【年末のご寄付】

本年も残すところ約1ヶ月となりました。年内のご寄付を予定されている場合は、寄付内容の確認と領収証作成の為、出来るだけ年内最終例会日より前にお振込をお願いいたします。

※送金明細書には寄付者のID番号を忘れずに記入し、お振込の前または当日にご提出をお願いいたします。

※日本事務局は12月29日から1月3日まで年末年始休業となります。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[Rotary Voice ブログ](#)

[財務報告](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

<資料>

[2014-15年度年次報告](#)

[2015年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引 \(zip\)](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄](#)

[付と認証」\(ppt\)](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy

Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

[クラブと地区の運営](#)

- ポリオプラスに関するレポート

- クラブ認証概要レポート(CRS)

- 月次寄付レポート(MCR)

- 寄付者履歴レポート

- バナーレポート

- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソ

- サエティ/遺贈友の会レポートなど

2016-17年度

年次基金寄付ゼロクラブ状況

953クラブ

2016年11月25日現在、34地区中、年次基金へ寄付をしていないクラブ数です。

【地区別 ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員数】

地区別のPHS会員数をご報告いたします。2013年7月からロータリー財団の公式認証プログラムになって以来、350人以上の方にご入会いただきました。引き続きご支援をいただけますよう、宜しくお願いいたします。

地区	会員数	地区	会員数	地区	会員数
2500	6	2620	4	2740	5
2510	43	2630	22	2750	54
2520	0	2640	11	2760	10
2530	39	2650	29	2770	40
2540	4	2660	31	2780	22
2550	12	2670	5	2790	27
2560	16	2670	12	2800	1
2570	21	2690	58	2820	48
2580	10	2700	38	2830	13
2590	41	2710	6	2840	6
2600	7	2720	3	合計	650
2610	2	2730	4		

リソース

<資料>

[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイントについて](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

[ポリオ撲滅](#)

[子供たちにポリオのない世界を](#)

[2016-17年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例:DDF2+WF1+ゲイツ6=9

- [2016-17年度DDF寄贈書式](#)
- [2016-17年度「Miles to End Polio」DDF寄贈書式](#)
- [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。



ポリオプラス

【2015-16年度ポリオプラスへのDDF寄贈 表彰地区】

ポリオプラスへDDFを20%以上寄贈していただいた地区に、ロータリー財団地域セミナーで感謝状が贈られました。2015-16年度も多くの地区より寄贈をいただき、誠にありがとうございました。

第1ゾーン	2500	2540	2560	2570	2840
第2ゾーン	2580	2620	2630		
第3ゾーン	2660	2680	2690	2710	2730

また、DDF寄贈額の上位5地区が、アトランタ国際大会にて発表される予定となっております。(DDF寄贈期間は7月1日から4月15日まで)

【野生株によるポリオ症例数】 掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2016年1月1日 ~11月23日	2015年 (通年)	2014年 (通年)
常 在 国	パキスタン	17	54	306
	アフガニスタン	12	20	28
	ナイジェリア	4	0	6
常在国 以 外	赤道ギニア	0	0	5
	イラク	0	0	2
	カメルーン	0	0	5
	シリア	0	0	1
	エチオピア	0	0	1
	ソマリア	0	0	5
	世界合計	33	74	359

補助金

【新しい補助金センター】

12月14日(米国時間)、ロータリーの「補助金申請ツール」に代わり、より使いやすくなった新しい「補助金センター」が導入されます。

進行中のグローバル補助金については、申請書の状況によって対応方法が変わりますので、詳細は11月16日にグローバル補助金の代表連絡担当者宛てに配信された「[新しい補助金センター:プロジェクト提唱者への影響について](#)」をご確認ください。

新しい補助金センターの詳細は、[補助金センターのご利用ガイド](#)をご覧ください。

【オンラインヒント】

- ・数字入力は半角です。全角だと入力できないことがあります。
- ・申請書のプロジェクトの概要には、実施場所を含めるようお願いいたします。

記入例

- 人道的:ケニア、〇〇州の6つの小学校における浄水設備の設置と衛生に関する研修プロジェクト
- 奨学金:USA、〇〇州、〇〇の〇〇大学で〇〇〇を学ぶ……さんのための奨学金の提供
- VTT :カンボジア、〇〇州の4つの村の病院で、〇〇治療に関する研修の提供と機器の導入プロジェクト

【恒久基金収益と地区補助金の上限額】

2016-17年度、利用可能な恒久基金収益が「地区で利用可能なDDF」レポートに反映されました。

なお、「補助金申請ツール」の2017-18年度地区補助金申請書に表示される上限額は、まだ更新されていませんのでご注意ください。地区補助金の申請上限額については先月の財団室ニュースをご確認ください。

地区で利用可能なDDFレポートは、My ROTARY→運営する→地区の寄付のレポートを見るからご覧いただけます。

☆ 地区の寄付
月次寄付レポート、地区で利用可能なDDF、ポリオプラスに関するレポート、基金状況、年次基金寄付のパナー認証状況レポートなど。
[レポートを見る](#)

クラブに関するレポート

- ・ベネファクターレポート
- ・クラブ認証概要レポート
- ・クラブのパナー認証レポート
- ・メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/ 遺贈友の会レポート
- ・クラブファンドレイジング分析
- ・ポール・ハリス・ソサエティ・レポート

地区に関するレポート

- ・月次寄付レポート
- ・地区で利用可能なDDF
- ・冠名指定/冠名基金、グローバル補助金、利用可能な寄付レポート
- ・ポリオ・プラスに関するレポート
- ・年度の基金状況
- ・クラブのパナー認証状況レポート
- ・地区ファンドレイジング分析

クラブ役員寄付レポート

- ・現クラブ役員寄付レポート
- ・次期クラブ役員寄付レポート

2017-18年度地区補助金申請上限額＝
(「2017-18年度50% of Annual Fund Share contributions from 2014 - 2015」
+「2016-17年度50% of Available Endowment Fund Share Earnings」)×0.5

リソース

＜補助金＞

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

補助金を申請する

[グローバル補助金の流れ](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

補助金による旅行

[旅行禁止国のリスト](#)

＜連絡先＞

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

[地区ロータリー財団委員長のリスト](#)

[地区補助金小委員会委員長のリスト](#)

[地区奨学金小委員会委員長のリスト](#)

[地区VTT小委員会委員長のリスト](#)

＜オンライン手順＞

[補助金申請のためのツール](#)

[グローバル補助金申請の手順](#)

[グローバル補助金報告の手順](#)

[グローバル補助金-職業チームメンバー](#)

[申請の手順](#)

[グローバル補助金-奨学生 申請の手順](#)

＜資格認定＞

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

＜プロジェクトのヒント＞

[ロータリー奉仕コネクション](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

＜奨学金＞

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

【財団100周年の補助金活動の表彰について】

● 地区補助金の表彰

ロータリー財団100周年祝賀の一環として、地区は、表彰状(ダウンロード可)を活用し、2015-16年度に完了した地区補助金による優れた活動を表彰することができます。 [表彰状のダウンロードはこちら](#)

● グローバル補助金

100周年祝賀委員会は、2015-16年度に実施されたすぐれたグローバル補助金プロジェクトを12件選び、6月のアトランタ国際大会にて紹介いたします。

これらのプロジェクトは、以下の選出基準に基づいて選ばれたものです。

- ◆ 地域社会への影響
- ◆ 持続可能性
- ◆ ロータリアンの関与
- ◆ 他の地域でも応用できる可能性

選出されたプロジェクトの内容と提唱者の地区は、下記の通りです。日本が提唱者となっているプロジェクトは3件でした(太枠)。 [全プロジェクトの一覧\(PDF\)はこちら](#)

プロジェクト内容	実施国	実施側地区	援助側地区
防虫加工された蚊帳 6,000 枚とマラリアに関する教育をベネズエラの先住民族に提供	Venezuela	4370	6990
グアテマラの 8 つの学校の生徒に質の高い教育を提供するため、図書を寄贈し、コンピューターセンターを設置	Guatemala	4250	5450
インドネシアにおけるデング熱を減らすため、媒介蚊の成育を阻止	Indonesia	3420	7980
バングラデシュにて子宮頸がん検診、女性への予防接種、村の保健従事者に対する研修を提供	Bangladesh	3281	6900
パラグアイの 80 家族のために、屋根と雨水管および野菜栽培用の小區画土地つき家屋 40 軒を提供	Paraguay	4845	1890
ブラジルの病院に新生児集中治療室の設備を寄贈し、貧困地域の妊娠中の若い女性を対象に出産前のケアに関するワークショップを実施	Brazil	4610	2630
トルコにおける乳がんの認識向上と予防を目的とした 15 の研修モデルを提供	Turkey	2430	5840
レバノンの 19 の公立学校できれいな水と衛生に関する研修を実施	Lebanon	2452	7690
コロンビアの村人の健康状態を改善するために衛生設備を提供	Colombia	4271	5280
イスラエルでの学校に雨水利用システムを設置するとともに、宗教・文化が異なる生徒が通う学校間の平和的・協力的な交流を促進	Israel	2490	6990
グアテマラの学生を対象に、変化の推進者となるために市民としての価値と紛争解決に関する研修と教育を提供	Guatemala	4250	5280
ペルーの 34 の村に対し、水ろ過システムおよびその維持と衛生に関する研修を提供	Peru	4465	2201
ベナンにおける、井戸と給水塔の提供、給水所の設置・修理、衛生研修の実施	Benin	9102	2080
メキシコの農村地域における、医療・歯科治療サービスと薬品の提供	Mexico	4130	5870
モンゴルの複数地域における、スマートホンを用いた皮膚科診断システムの導入	Mongolia	3450	3620
ネパールの病院運営者と看護師からなる職業研修チームを日本に派遣し、兵庫県の病院で緊急医療ケアと透析治療に関する研修を実施	Japan	2680	3292
インドにおける、可動式の癌スクリーニング機器一式の提供と、認識向上を目的とした研修の実施	India	3230	5840
米国ニューヨーク州における、口唇裂、頭蓋顔面異常、先天性異常の子どもがいる家族への備品提供と教育用資料の作成	USA	7190	9210
ウガンダ農村部でのロータリーファミリー保健デーを支援し、妊娠期における健康異常を見つける超音波診断装置の使用法について、助産師と保健従事者に研修を実施	Uganda	9211	5500
フィリピンの Justice Jose Abad Santos 一般病院で母乳バンクを導入	Philippines	3810	2820

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2016年10月27日～2016年11月28日			確認分 (敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2840	大泉	真下 延男	2770	浦和東	北 清治
2660	大阪東	若林 紀男	2550	宇都宮東	太城 敏之
2690	岡山南	延原 正	2750	東京青山	金澤 拓平
2690	岡山南	大和 豊子	2790	市原中央	大倉 崇
2770	大宮	中川 高志	2640	堺	福井 隆一郎
2530	喜多方	佐原 元	2720	大分中央	岡村 泰岳
2600	長野東ロータリークラブ		2660	東大阪ロータリークラブ	
計			12名	2クラブ	※日付順

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

- ・[ウェビナー](#)
 - ・[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
 - ・[ブランドリソースセンターロータリーの動画ページ](#)
 - ・[ロータリーのビデオ](#) (日本語)
 - ・[VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
- 検索例: Rotary VTT

今後の予定

11月28日	ロータリー財団地域セミナー
29日	メジャードナー感謝午餐会
30日	ロータリー研究会
-12月1日	(いずれも名古屋)
1月15日 -21日	国際協議会(サンディエゴ)
2月23日	ロータリー創立記念日
6月10日 -14日	国際大会(アトランタ)

ロータリー財団100周年



ロータリー財団は2016-17年度に100周年を迎えます。私たちの財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的なポリオ撲滅活動など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。

- [100周年祝賀行事のアイデアとリソース\(WEB ページ\)](#)
- [財団100周年のロゴとガイドライン\(ZIP ファイル\)](#)
- [推進用ビデオ](#)
- [財団100周年の推進キット\(ZIP ファイル\)](#)
- [ロータリー財団の歴史\(WEB ページ\)](#)
- ロータリー財団100年誌(ご注文は日本事務局業務推進・資料室 rijpnpi@rotary.org までご連絡ください。)



国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

縄田 怜

Satoru.Nawata@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

ロータリー財団 2016-17年度 10月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	75,100.00	25.94	58,659.31	6,334.04	4,200.00	3,000.00	72,193.35	241.95%	126.99%	-	300.00%	238.79%
2510	2,536	237,115.00	23.02	58,374.78	7,487.79	0.00	0.00	65,862.57	164.17%	230.98%	-	-	169.75%
2520	2,264	47,450.00	31.52	71,370.72	9,378.87	0.00	1,000.00	81,749.59	133.43%	77.45%	-	2480.16%	124.55%
2530	2,371	136,130.00	19.80	46,950.41	18,362.38	0.00	10,176.47	75,489.26	150.81%	726.54%	-	254.41%	200.45%
2540	1,122	53,195.00	19.17	21,504.91	3,087.59	0.00	4,500.00	29,092.50	113.73%	308.76%	0.00%	-	139.15%
2550	1,705	57,750.00	27.14	46,273.93	4,939.47	0.00	2,000.00	53,213.40	118.74%	151.02%	-	185.07%	122.83%
2560	2,094	133,479.00	63.01	131,947.92	6,686.63	0.00	4,078.43	142,712.98	198.94%	327.44%	-	74.15%	193.20%
2570	1,606	92,520.00	49.46	79,440.46	20,347.65	0.00	14,163.43	113,951.54	94.55%	106.84%	-	105.62%	97.83%
2580	3,017	358,950.00	60.26	181,811.37	29,501.26	117.64	24,409.40	235,839.67	148.29%	173.65%	-	216.19%	156.30%
2590	2,050	278,796.00	62.28	127,673.77	28,113.31	0.00	35,000.00	190,787.08	108.10%	67.88%	-	134.62%	102.84%
2600	1,957	239,863.00	61.31	119,989.65	13,464.03	0.00	6,110.82	139,564.50	190.87%	186.77%	-	106.29%	184.07%
2610	2,615	279,020.00	51.25	134,008.22	3,784.32	0.00	6,000.00	143,792.54	167.51%	1546.96%	-	300.00%	174.83%
2620	2,954	277,807.00	30.62	90,455.62	7,500.76	0.00	22,000.00	119,956.38	86.44%	71.63%	0.00%	129.41%	90.08%
2630	3,075	357,020.00	34.82	107,060.09	3,660.98	1,150.00	8,000.00	119,871.07	122.71%	69.82%	115.00%	160.00%	121.71%
2640	1,865	40,500.00	27.26	50,836.44	6,606.77	0.00	3,127.45	60,570.66	38.96%	21.29%	-	9.04%	30.88%
2650	4,588	304,994.00	54.90	251,882.61	26,085.12	0.00	71,470.59	349,438.32	103.29%	80.43%	0.00%	96.47%	99.44%
2660	3,576	311,768.00	58.68	209,825.29	89,945.31	1,050.00	46,500.00	347,320.60	170.93%	195.64%	9.25%	659.73%	185.61%
2670	2,951	134,727.00	37.66	111,144.61	18,747.90	1,680.00	0.00	131,572.51	116.20%	101.62%	-	-	115.31%
2680	2,831	315,563.00	53.36	151,056.50	11,822.03	4,725.00	29,600.00	197,203.53	183.97%	207.21%	51.92%	-	203.49%
2690	3,050	306,780.00	47.24	144,088.52	46,044.66	5,250.00	10,002.00	205,385.18	122.57%	82.45%	-	153.88%	114.16%
2700	3,118	201,504.00	35.71	111,338.20	10,770.68	0.00	0.00	122,108.88	248.27%	173.51%	-	0.00%	234.55%
2710	3,282	328,750.00	52.49	172,284.30	32,347.84	0.00	49,941.17	254,573.31	132.04%	145.80%	-	287.02%	149.70%
2720	2,355	22,500.00	18.41	43,365.50	7,225.37	0.00	11,000.00	61,590.87	124.95%	187.23%	0.00%	84.34%	108.33%
2730	2,336	25,250.00	23.81	55,629.16	1,985.48	0.00	0.00	57,614.64	151.83%	100.15%	-	0.00%	141.83%
2740	2,206	144,522.00	21.44	47,302.83	8,650.00	0.00	5,000.00	60,952.83	134.75%	346.00%	-	162.16%	149.81%
2750	4,805	639,297.00	63.75	306,329.04	43,955.72	8,400.00	33,203.85	391,888.61	134.00%	84.78%	21.90%	115.83%	112.78%
2760	4,743	669,879.00	72.34	343,131.14	8,380.53	0.00	32,980.39	384,492.06	123.52%	51.20%	-	184.85%	123.23%
2770	2,554	224,338.00	105.33	269,018.34	57,194.15	16,800.40	89,433.33	432,446.22	116.32%	136.85%	838.59%	73.52%	109.01%
2780	2,308	382,845.00	41.28	95,270.25	15,298.45	2,100.00	25,000.00	137,668.70	161.90%	118.81%	-	71.43%	129.00%
2790	2,732	186,391.00	38.47	105,111.27	19,109.60	0.00	18,100.00	142,320.87	109.54%	205.40%	-	119.00%	118.14%
2800	1,622	57,300.00	40.18	65,176.29	4,298.56	0.00	7,500.00	76,974.85	113.96%	-	-	300.00%	128.95%
2820	1,939	241,950.00	43.54	84,415.78	9,831.01	0.00	19,000.00	113,246.79	138.11%	209.66%	-	228.92%	152.80%
2830	1,173	65,197.00	17.82	20,903.47	3,927.43	0.00	392.16	25,223.06	103.69%	77.11%	-	37.41%	95.90%
2840	2,058	205,580.00	27.61	56,811.54	8,879.32	0.00	10,294.12	75,984.98	137.96%	199.95%	-	125.39%	141.15%
日本	87,719	7,433,830.00	45.26	3,970,442.24	593,755.01	45,473.04	602,983.61	5,212,653.90	129.14%	118.19%	64.82%	123.24%	126.02%
世界	1,207,870	68,006,457.00	25.44	30,723,782.48	6,098,003.43	3,396,517.30	6,025,818.39	46,244,121.60	110.98%	122.19%	73.34%	112.89%	108.44%
日本の割合	7.32%	10.93%	-	12.92%	9.74%	1.34%	10.01%	11.27%					



ハイライトよねやま 2000

2016年11月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10月までの寄付金は、前年同期と比べて9.4%減（普通寄付金1.2%増、特別寄付金16.0%減）、約5,400万円の減少となりました。前年10月に3,000万円の高額寄付があったため、前年度と較べると大幅な減少となっています。今年の米山月間には、ロータリー会員以外の方から500万円のご寄付をいただいたほか、全国の会員の皆さまや国内外の米山学友など、多くの方からご寄付を頂戴いたしました。心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後ともよろしく願いいたします。

写真を大募集しています！ — 財団設立50周年記念誌 —

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。ご協力よろしく願いいたします！

【締め切り】 2017年1月20日（消印有効）

【送付要領】 応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。

【注意事項】

- ・ 応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。応募写真の著作権は撮影者に帰属しますが、当会では無償で利用する権利を許諾いただいたものとします。
- ・ 50周年記念誌のほか、当会発行の印刷物やビデオ、ホームページ、公式フェイスブックページなどで使用させていただくことがあります。
- ・ 掲載に際し、トリミング等のデータ加工をする場合があります。

【送付先】

- ・ メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
- ・ 郵送：〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て

ネパール学友会が大地震後初の総会を開催

10月4日、ネパール学友会が設立総会以来、また大地震後初めてとなる年次総会を開催し、学友13人とその家族3人の計16人が出席しました。

総会では、活動報告、収支報告、会長のスレス・ダス・シュレスタさん（1994-96／大阪阪南RC／2015-16年度カトマンズRC会長）のスピーチなどが行われました。2015年4月に発生したネパール大地震被災者への支援活動として、同学友会ではすでに、日本全国の地区・クラブ・ロータリアン個人、米山奨学生・学友から寄せられた義援金をもとに、被災学生24人への奨学金支給を行っています。今後は、被災した2つの村へ農業支援を実施する計画が報告されました。



“米山”がテーマのIM、沖縄で開催 — 第2580地区 —

第2580地区（東京都東北部・沖縄県）沖縄分区のIM（Intercity Meeting）が10月28日に那覇市で開かれました。テーマは、米山奨学会のビデオタイトルと同じ「世界にひろがれ！人づくりの輪」。沖縄分区の会員にとって普段なかなか見えにくい“米山”を体感してもらいたいと、分区幹事の比嘉宥海氏が長年企画をあたためていたものです。同IMでは、比嘉氏が2年前の地区大会でスピーチを聞き感動したタイの学友、ブサコーン・ホンヨックさん（1997-98／出雲中央RC）をホームカミング制度で招へいたのほか、東京都からの奨学生を含む沖縄分区現役奨学生4人、そして沖縄在住の米山学友5人を招待。学友は同地区だけでなく、第2800地区（米沢RC）、第2820地区（土浦RC）、第2650地区（京都東RC）など他地区出身の学友も含まれています。

「学友の活躍を知ることによって我々ロータリアンは喜びと誇りを感じることができたし、沖縄の奨学生と学友の絆も深まった。タイ米山学友会創立メンバーでもあるブサコーンさんの影響力で、沖縄にも米山学友会が生まれることを願っている」と、比嘉氏は期待を込めて話してくださいました。



第2680地区学友会がスリランカ学友会と交流



第2680地区米山学友会（正式名称：米山奨学生学友会（兵庫））の会長ら有志メンバーと、滝澤功治パストガバナーが11月初旬、スリランカを訪問し、スリランカ米山学友会と交流をしたほか、よねやま親善大使のスチッタ・グナセカラさんが設立した「別府日本語学校 in スリランカ」の新校舎で、マンゴーの木を植樹しました。

今回のスリランカ訪問は今年7月、第2680地区でよねやま親善大使のスチッタさんがスピーチしたことをきっかけに計画されたもの。会長は「皆様のご協力で、学友会として初めて海外交流を実現することができた。マンゴーの木と共に、私たちの友情も大きくしていきたい」と、語りました。地区米山奨学委員長を務めたこともある滝澤パストガバナーは、「設立されたばかりのスリランカ学友会メンバーと交流できたことが嬉しい。またスチッタ君の学校を実際に見て、彼がしっかりとしたビジョンを持って活動していることを改めて実感できた」と、旅の意義を語ってくださいました。

もうすぐ 締切 普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

風の便り

Vol.2 No.5(通刊26号)

10月も終盤に入ってしまった、風も冷たくなってきました。10月は、被災3県の教育委員会に「ロータリー希望の風奨学金」をご紹介し、来年度の高校卒業生で進学を希望し、奨学金を必要とする生徒の推薦を頂く時期となりました。

本日、教育委員秋宛に県内高等学校への働きかけをお願いする文書を発送いたしました。

そして、早くも、高等学校よりAO入試による合格者の申請書と推薦書が1通届いております。

2016年10月22日

宮城県教育委員会 御中
岩手県教育委員会 御中
福島県教育委員会 御中

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
委員長 地 葉 新 司

謹啓 日頃は大変お世話になりまして有難うございます。

私達は東日本大震災で親を亡くした子供たちが経済上の問題から進学の希望を断つことのないよう出来る範囲での支援を続けていきたいと考え、2011年11月に「ロータリー希望の風奨学金」プログラムを立ち上げました。

このプログラムは遺児の大学生及び専門学校生に、入学から卒業まで月々5万円の奨学金を給付（返還の必要はありません）する、というもので現在129名が奨学生として勉学に励んでいます（プログラム開始以来271名）。

本プログラムは、日本と台湾を中心とした世界のロータリークラブ会員によって支えられており、現在向う6年分の支援金を準備しております。今後も引き続き支援を募り、被災時0歳だった子が4年制大学を卒業するまでを支え続けたいと願っています。

そこでお手数をおかけいたしますが、今年度も

- ① 来年3月高校卒業予定で
- ② 大学（短大を含む）または専門学校に進学の希望を持ち
- ③ 東日本大震災で両親もしくは片親を失った生徒

の推薦を各高等学校に働きかけていただきたく、よろしくお願い申し上げます。

私達は「奨学生」を希望する本人が「遺児である」という確認を出身高等学校校長先生から推薦という形でいただくことが最も確かであり、推薦していただいたその時点で奨学生としての内定通知が本人に届くことも進学への安心につながるものと考えています。最近ではAO入試枠の拡大で10月には大学の合格通知が届くことも多いようです。私共事務局に「大学に合格はしたが給付は受けられるのだろうか」という電話が入ることがあります。こうした生徒さんには一刻も早く奨学生内定の通知を届けたいと思います。（実際の給付はご本人が進学先の在籍証明書を私共の事務局に送ってくることをもって開始されます）

2017年3月卒業予定者で、奨学生希望の受付は事務処理の関係で2016年11月1日から2月末日（原則）とさせていただきます。

貴県内全高等学校に本情報を回していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

謹白

（文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上RC）

2016/10/22

2016年10月の動き

10月31日現在の収支計算

		前々月末累計	前月末月実績	当月末実績
前月繰越金		480,693,754	475,137,293	472,282,061
収入の部	支援金	860,500	3,556,837	3,070,336
	雑収入	531	0	0
収入合計		481,554,785	478,694,130	475,352,397
支出の部	奨学金	6,400,000	6,400,000	6,550,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	17,492	12,069	21,009
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		6,417,492	6,142,069	6,571,009
次月繰越金		475,137,293	472,282,061	468,781,388

10月度地区別実績

2550 地区	1 件	100,000 円
2570 地区	2 件	81,550 円
2580 地区	5 件	1,117,000 円
2760 地区	27 件	1,399,047 円
2780 地区	1 件	100,000 円
2790 地区	1 件	272,739 円

※地区、クラブ、支援者名はホームページをご覧ください

奨学生の状況(単位：人数)

年度	現在	人数	前期継続	新規	復学	退学	休学	留年	卒業	次期継続
131	130	131	128	3	0	1	0	0	0	—

前期からの継続者が128名、新規給付者3名、退学者が1名です。

10月31日現在の支給者は130名となっています。

※退学すると連絡してきた学生1名が、退学をやめ、学業を継続したいとの要望がありましたので、在学証明書の提出を求めています。未提出ですので、現在は給付を保留しています。

文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上 RC)

2016/11/01



■ 会員増強のためのリソースを利用しましょう

地区においても、クラブにおいても会員増強と維持は最も重要な取り組みの一つです。会員が増加されると新しいアイデアが生まれ、クラブの活動の幅が広がります。つまり、元気で活力あるクラブになります。逆に会員が減少するとクラブの活力が失われます。

国際ロータリーでは会員の増強と維持のために様々な参考になる資料を用意してあります。

- [クラブの健康チェック](#) :クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるために、クラブを定期的に診断ツール。
- [会員増強ガイド:地域にあった計画を立てよう](#):クラブ会員基盤の発展に向けた戦略ガイド。
- [会員増強のための評価ツール](#):クラブの現状評価ツール。
- [奉仕と友情の輪を広げよう](#):ロータリーに積極的に参加するためのさまざまな方法を紹介
- [入会候補者情報プログラム](#):入会者探しのお手伝い
- [元気なクラブづくりのために](#):活気あるクラブをつくるためのベストプラクティスを紹介

これらの資料はロータリーのホームページ(My ROTARY)から次の順序で進むと得ることができます。

[ラーニング&参考資料 | 主題別 | 会員増強](#)

不都合な時は次のアドレスを直接入力してください。

<http://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/membership>

(Zone 1 RC 酒井正人)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,699
Zone 2	651	28,187
Zone 3	793	32,944
合計	2,274	89,830

(2016年11月7日現在のClub Centralのデータです)

■ 第1、2、3ゾーンの公共イメージコーディネーター(RPIC)は各クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された新聞記事を集め、その内容をインターネット上で閲覧できる仕組みを構築しています。ロータリーの友10月号にも投稿された記事が紹介されています。

記事の投稿と閲覧は rpicjapan@gmail.com に件名を「詳細希望」として空メールを送信してください。手続きに関する詳細が自動送信されます。



クラブの健康チェック

健康を維持し、成長を享受するためには、定期的に健康診断を受けることが重要です。同様に、クラブの健康維持も定期的に実施する必要があります。このツールは、クラブの現状を定期的に診断するためのツールです。

健康診断チェックリストについて詳しくは、以下のリンクをご覧ください。



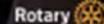
会員増強ガイド 地域に合った計画を立てよう



アイデアを広げる: www.rotary.org/ja/membership



会員増強のための 評価ツール



TIME ACTION: www.rpic.org



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「ロータリーに関する十四の断章」 松井幸雄／東京千種会／1973／147p
- ◎「ロータリーの道しるべ」 /長崎南R.C／1987／128p
- ◎「新会員のための『ロータリー情報』」 /東京江東R.C／1988／20p
- ◎「ロータリー・チャンネル」 /長崎南R.C／1992／44p
- ◎「ロータリー情報 広報ABC」 油木恒久／朝霞R.C／2000／93p
- ◎「ロータリーへのご案内 2001年版」 長岡成郎／2001／43p
- ◎「ようこそロータリーⅡ ロータリーが10倍楽しくなる」 /青森北東R.C／2005／24p
- ◎「これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識」 /浦和R.C／2010／74p
- ◎「ロータリーの日常の知識」 三木明訳／2010／83p
- ◎「ロータリーの心と実践 2012年改訂版」 /D.2660／2012／103P

上記申込先:ロータリー文庫

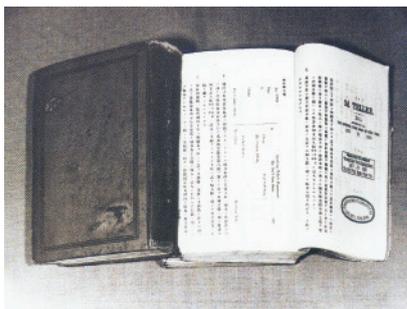
ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

米山梅吉 関連図書 の紹介

文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円



点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人でのご来館歓迎。日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることが出来ます。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





会員数及び出席報告 (2016年10月末)

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例数	10月出席率	
		2016年7月1日	2016年7/1女性	2016年10月末日		10月	累計	10月	累計			
南尾張分區	半田	61	4	62	4	0	1	0	0	4	100.00%	
	常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	4	91.54%	
	東海	57	3	59	3	1	2	0	0	4	97.77%	
	東知多	23	1	22	1	0	0	1	1	4	84.44%	
	半田南	33	1	34	1	0	1	0	0	4	97.47%	
	知多	24	1	24	1	0	0	0	0	4	82.41%	
	大府	19	0	20	0	1	1	0	0	4	82.76%	
	7RC	258	10	262	10	2	5	1	1		90.91%	
西尾張分區	一宮	102	2	104	2	0	4	0	2	4	98.05%	
	津島	66	4	66	4	0	1	1	1	3	98.42%	
	尾西	21	1	22	1	0	1	0	0	4	90.91%	
	一宮北	39	3	39	3	0	0	0	0	4	94.07%	
	稲沢	46	1	49	1	1	3	0	0	3	84.96%	
	あま	78	1	78	1	0	1	0	1	4	100.00%	
	名古屋清須	32	2	32	2	0	0	0	0	4	87.59%	
	尾張中央	30	0	30	0	0	0	0	0	3	88.31%	
	一宮中央	43	6	44	6	0	1	0	0	4	93.75%	
		9RC	457	20	464	20	1	11	1	4		92.90%
東尾張分區	瀬戸	60	4	61	4	1	1	0	0	4	98.23%	
	犬山	60	0	60	0	0	1	1	1	4	100.00%	
	江南	50	0	49	0	0	0	0	1	4	98.35%	
	小牧	30	2	34	2	0	4	0	0	4	90.67%	
	春日井	61	2	61	2	0	0	0	0	4	98.36%	
	尾張旭	20	1	21	2	0	1	0	0	4	94.05%	
	名古屋空港	50	1	53	1	0	3	0	0	4	100.00%	
	瀬戸北	56	7	57	7	0	1	0	0	4	100.00%	
	岩倉	13	1	12	1	0	0	0	1	3	94.44%	
	名古屋城北	25	4	25	4	0	0	0	0	4	96.18%	
	愛知長久手	19	5	20	6	0	1	0	0	3	90.00%	
	愛知-エクラブ	22	5	23	5	0	1	0	0	4	72.83%	
		12RC	466	32	476	34	1	13	1	3		94.43%
	西名古屋分區	名古屋	176	0	184	0	0	10	2	2	4	88.72%
		名古屋西	100	0	103	0	0	5	0	2	4	86.04%
名古屋南		110	0	113	0	0	3	0	0	4	97.87%	
名古屋みなと		69	0	69	0	0	1	0	1	4	100.00%	
名古屋東南		79	7	82	7	0	3	0	0	4	89.26%	
名古屋中		132	0	134	0	2	2	0	0	4	99.07%	
名古屋瑞穂		65	0	64	0	0	1	1	2	4	97.34%	
名古屋大須		54	4	58	5	0	5	0	1	4	88.39%	
名古屋栄		86	0	91	0	0	5	0	0	4	93.13%	
名古屋名南		55	9	55	9	0	0	0	0	4	91.17%	
名古屋名駅		70	6	78	6	1	9	0	1	3	99.53%	
名古屋丸の内		45	6	47	6	0	2	0	0	3	95.42%	
中部名古屋みらい		20	6	22	7	2	2	0	0	3	82.35%	
		13RC	1,061	38	1,100	40	5	48	3	9		92.95%

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例数	10月出席率	
		2016年7月1日	2016年7/1女性	2016年10月末日		10月	累計	10月	累計			
東名古屋分區	名古屋北	102	0	108	0	1	7	1	1	4	99.43%	
	名古屋東	89	0	92	0	0	4	0	1	4	92.38%	
	名古屋守山	34	3	38	5	3	4	0	0	4	90.60%	
	名古屋和合	103	0	104	0	0	1	0	0	4	81.66%	
	名古屋名東	62	11	62	11	0	0	0	0	4	92.89%	
	名古屋名北	36	5	36	5	0	0	0	0	4	98.39%	
	名古屋千種	35	2	36	2	2	2	0	1	4	94.96%	
	名古屋昭和	54	4	54	4	0	0	0	0	4	99.47%	
	名古屋錦	28	9	30	10	0	2	0	0	4	84.90%	
	名古屋東山	33	6	33	6	0	0	0	0	4	85.04%	
	名古屋葵	20	0	20	0	0	0	0	0	4	71.25%	
	名古屋アイリス	37	14	38	15	1	1	0	0	4	87.50%	
		12RC	633	54	651	58	7	21	1	3		89.87%
	東三河分區	豊橋	110	2	110	2	0	2	1	2	4	91.50%
蒲郡		57	0	61	0	0	5	0	1	4	90.22%	
豊橋北		64	4	65	4	0	1	0	0	4	95.57%	
豊川		74	1	72	1	0	0	0	2	4	93.29%	
田原		43	1	43	1	0	0	0	0	4	98.17%	
豊橋南		57	0	59	0	0	2	0	0	4	94.08%	
新城		49	2	49	2	1	1	1	1	3	79.92%	
渥美		31	0	36	0	0	5	0	0	3	90.20%	
豊川宝飯		62	2	62	2	0	0	0	0	4	94.66%	
豊橋ゴールデン		64	2	64	2	0	0	0	0	4	93.75%	
豊橋フィック	47	1	48	2	0	1	0	0	4	82.66%		
豊橋東	44	1	44	1	0	0	0	0	4	85.80%		
	12RC	702	16	713	17	1	17	2	6		90.82%	
西三河分區	岡崎	87	3	92	4	1	5	0	0	4	99.09%	
	豊田	96	0	100	0	2	6	1	2	4	99.74%	
	岡崎南	89	2	90	2	0	2	0	1	3	100.00%	
	豊田西	94	0	99	0	0	6	0	1	4	100.00%	
	岡崎東	55	1	56	1	1	1	0	0	3	96.88%	
	豊田東	78	0	78	0	0	0	0	0	4	94.30%	
	岡崎城南	65	0	66	0	0	1	0	0	4	90.61%	
	豊田三好	20	0	21	0	0	1	0	0	5	95.04%	
豊田中	49	8	53	9	2	4	0	0	4	97.54%		
	9RC	633	14	655	16	6	26	1	4		97.02%	
西三河分區	刈谷	92	6	95	6	2	4	0	1	4	100.00%	
	安城	58	6	56	6	0	0	1	2	4	95.91%	
	西尾	76	1	75	1	0	1	2	2	4	100.00%	
	碧南	71	4	69	4	0	0	1	2	4	100.00%	
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	4	100.00%	
	高浜	32	2	32	2	0	0	0	0	4	100.00%	
	知立	61	0	62	0	0	2	0	1	4	100.00%	
	靄KIRARA	56	1	57	1	0	1	0	0	4	100.00%	
	三河安城	61	6	63	6	1	2	0	0	4	95.77%	
		9RC	535	26	537	26	3	10	4	8		99.08%

	クラブ	平均
平均出席率	83	93.50%

地区内クラブ数 83RC	7月1日会員数	4,745名	内女性 211名	増加会員数 (累計)	151名
	10月末会員数	4,858名	内女性 221名	減少会員数 (累計)	38名
	当月平均出席率	93.50%		差引純増会員数 (累計)	113名

10月	入会	退会	純増
	26名	14名	12名



国際ロータリー 第2760地区 ガバナー 服部 良男



ガバナー事務所

TEL : 052-203-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor16-17@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor17-18@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 FAX : 052-211-0230
E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL : 052-228-0808 FAX : 052-211-0230
E-mail : ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)

大樹寺

大樹寺は、桶狭間の戦いで今川義元が織田信長に敗れたとき、今川軍についていた家康は、大高城から大樹寺へ逃げ帰った場所です。先祖の墓の前で自害を図ろうとした家康を思いとどめさせたのが、この寺の住職 登誉上人であったことは良く知られている話です。また、松平家（徳川将軍家の祖）、徳川将軍家の菩提寺です。

1475年松平四代の親忠が古戦場の首塚の近くに念仏堂を設けたのが始まりで、文明七年（1475年）に寺を建て、大樹寺と名づけました。松平八代の墓、歴代将軍の位牌、家康73歳のときの木像などが祭られています。

徳川家康が残した遺言で「予の遺体は久能山へ埋蔵せよ」「位牌は三河の大樹寺へ安置せよ」後幕臣たちは遺言に従い、家康の位牌を収めました。代々将軍についても同じように等身大の位牌が大樹寺に安置されています。

写真は、大樹寺の入り口にあるたいへん立派な山門で、三門から総門を通して、南方3kmに岡崎城をのぞむことが出来ます。